キャラクター名
ファウスヒルデ

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル エグザイル	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	FHエージェント
オプショナル		年齢	19歳	性別	男
覚醒	渇望	衝動	加虐	初期侵食率	37 %
出自	感情の欠落	経験	平凡へのあこがれ	邂逅	欲望：理想の実現

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	2			7
感覚	2	0	0			2
精神	0	0	1			1
社会	2	0	0			2

HP	35
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避	2		知覚	1		意志	2		調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：FH（→UGN）	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	7r+3	0	-5		素手での攻撃
夜鷲の鉤爪（骨剣＋起源＋爪剣+C）	白兵	7r+2	6	13		C値7。ドッジー1
破砕爪（夜鷲＋貫きの腕）	白兵	7r+2	6	13		C値7。ガード無効。ドッジー１
死の翼（侵食率100%・骨剣使用）	白兵	10r+2	6	2d+18		ガード値無視。C値4。ドッジー１。1シナリオ１回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
携帯	
応急手当キット	
チャリアカー	
調理用ばさみ	
タッパー	
大きなピンセット	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
ロイス：賢者の石（レネゲイドクリスタル）	P	N		
月龍院　遥斗	P　純愛	N　不安		
薊　ほむら	P　信頼	N 敵愾心		
	P 連帯感	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1		常時	至近	自身	自動	RB	
効果：人間に擬態する。衝動判定D＋LV。基本侵食値＋５								
オリジン：アニマル	2	3	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：シーン中素手の攻撃力を＋「LV×２」								
Cエグザイル	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：クリティカル値-LV								
骨の剣	2	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：素手を攻撃力+（LV+5）、G値6、命中-1武器に								
貫きの腕	2	3	メジャー	武器	単体	白兵/対決	-	
効果：組み合わせた攻撃に対するガード無効。シナリオ中LV回使用可能								
異形の守り	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：暴走以外の状態異常を解除する								
ジャイアントグロウス	2	5	メジャー	武器	範囲選択	白兵/対決	100%	
効果：白兵攻撃力＋２D、シナリオ中LV回使用可能								
爪剣	4	3	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：攻撃力＋「LV×2」、ドッジダイス-1個								
マルチアタック	2	5	オート	至近	自身	自動	ピュア	
効果：攻撃・ドッジの達成値＋10。1シナリオLV回								
伸縮腕	3	2	メジャー	視界	-	白兵対決	-	
効果：白兵攻撃の射程を視界に。ダイス-[３-L]								
十徳指	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果：指を工具状に変化させられる								
擬態の仮面	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：顔や姿を変化させる								
鍵いらずの歩み	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：ドアの隙間などを通り抜ける								

通称ファウス。ミミズクがレネゲイドビーイング化した存在。人間らしい感情が一部欠如しており、それを学ぶために、FHエージェントとして行動している。賢者の石の適合者。戦闘では前線に立ち、強力な白兵攻撃で敵を殲滅する。
丁寧な口調で話し、相手が誰だろうと「〇〇さん」と呼ぶ。呼び捨てにするのは遥斗だけ。一人称が私、二人称が貴方。

FHでおこなわれた、賢者の石を動物に埋め込むことで人工的にレネゲイドビーイングを誕生させる、という研究の被検体。幸運にも賢者の石に対する拒絶反応は起きなかったが覚醒することも無く、経過観察という形で生かされる日々の中で、遥斗と親交を深めていく。そして遥斗がクローンだった知り自暴自棄になる姿を見て「人間として遥斗を支えたい」と願い、レネゲイドビーイングとして覚醒した。その後「人間になりたいという想いが自分を覚醒させた。人間を知れば、もっと強くなれるかもしれない」という半分本音半分建前の理由で、遥斗直属の部下となった。様々な任務を通じて人間社会を学びつつ、己を傷つけがちな遥斗を守るため傍らに侍る。

感情の起伏は乏しいが、決して冷酷というわけではない。物事をありのまま受け止める純粋さと、人間について深く知りたいという知的好奇心が強い。一方で、人間の姿を取っている間も、ミミズクとしての野生本能が抜けきっておらず、ネズミや小鳥を生で食べたり、首だけ180度回転させたりなどの奇行が見られる。「人間というのは難しいですね」が口癖になりかけている。

遥斗はかつて自分の世話をしてくれており、いつしかかけがえのない存在となった。そのため遥斗がらみに関しては、激しい怒りや悲しみなどの感情の揺らぎを見せるが、本人はその感情を理解しきれていない。目を離すと壊れて消えてしまいそうな遥斗に不安を抱きながらも、ただ純粋に遥斗を守りたい、遥斗と共にいたいという想いを貫いている。

薊ほむらに対しては、遥斗の邪魔をして監視している相手として敵視していたが、今は遥斗を守るための頼れる仲間。
來虎には、ソラリスというあらゆる薬品生成能力に興味を示しているが、遥斗の自傷癖にかこつけて吸血をおこなうのではないかとして毛嫌いしている。